

校外での発表活動(平成30年度)

SSH生徒研究発表会

本発表会は、SSH指定校に所属する生徒が取り組んできた課題研究の成果を相互に発表します。

本校からは物理班の「ドミノの終端速度は何に依存するのか」というテーマでポスター発表し、「ポスター発表賞」と「生徒投票賞」を受賞しました。

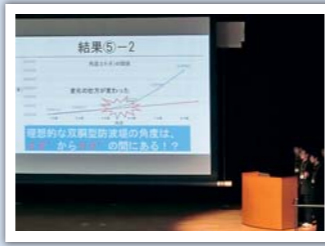


3年生 物理班

探究学習成果発表大会

本発表会は、山口県内の探究科や理数科等生徒約500人が集まり、課題研究の成果を互いに披露する大会です。

本校からは口頭発表に3テーマとポスター発表に5テーマ参加しました。口頭発表の部では、物理班の「津波防波研究」が「優秀賞」を受賞しました。



2年生 物理班

中国・四国・九州地区理数科 高等学校課題研究発表大会

本発表会は、中国・四国・九州地区の理数科設置校の生徒が参加する発表会です。

本校からは数学班の「素数探究」がポスター発表し、数学分野で「最優秀賞」を受賞しました。

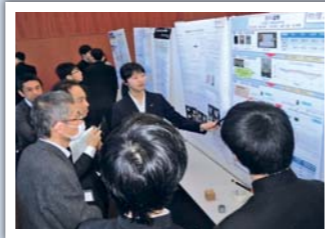


3年生 数学班

アクティブラーニング・課題研究発表会

本発表会は、大学の主催で中国・九州地区の高校生や大学生が参加する発表会です。

本校からは「正課部門」で数学班が「最優秀賞」、物理班が「プレゼンテーション賞」を、「課外部門」では、科学部が「優秀賞」を受賞しました。

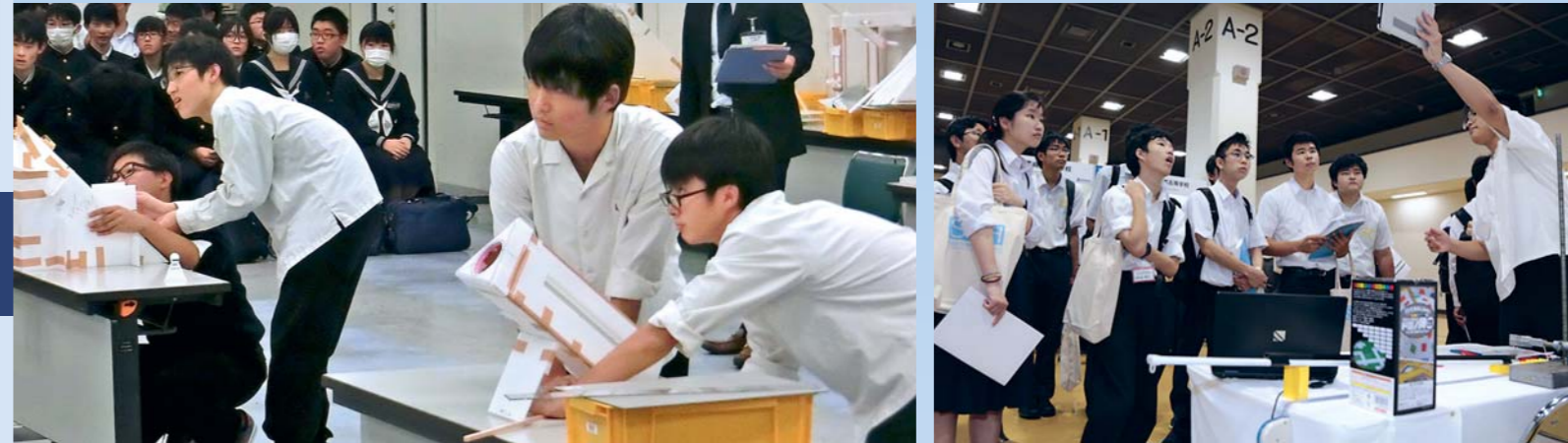


2年生 物理班

SSH

スーパーサイエンスハイスクール

科学的課題構想力を育成する



SSH研究開発課題及び事業の概要

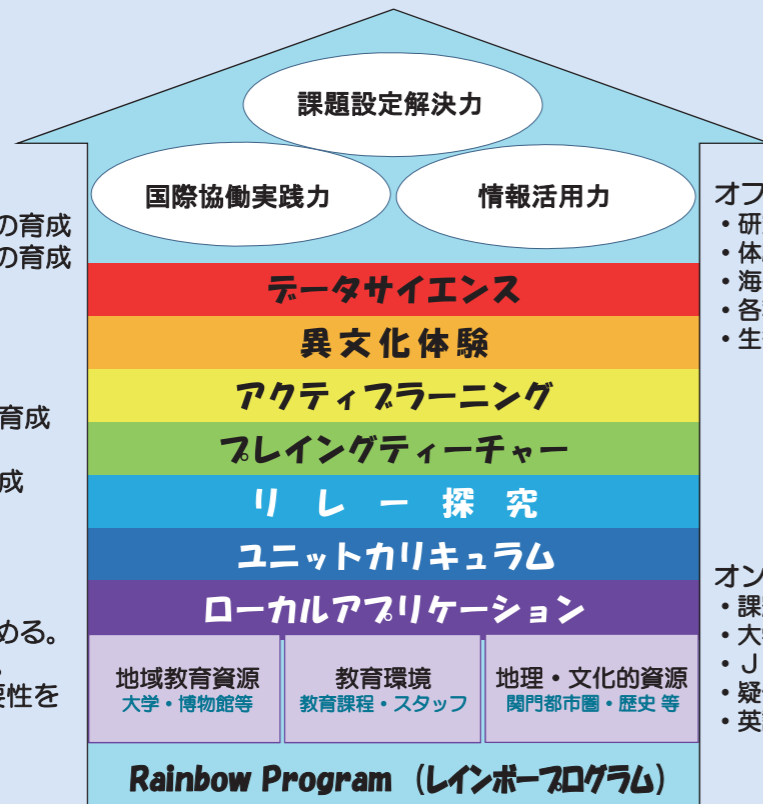
【課題】 「科学的課題構想力を身に付けたグローバル人材の育成プログラム」の開発

教科横断・文理融合学習による探究活動とおして、
科学的課題構想力を身に付けたグローバル人材の育成
～科学と社会に虹をかけるファシリテーター～

＜将来構想＞
○スペシャリストの育成
○ジェネラリストの育成

＜ステージ＞
3年 実践的探究力育成
2年 探究力育成
1年 探究的視点養成

＜初動体制＞
○興味・関心を高める。
○研究方法を学ぶ。
○コミュニケーションの必要性を知る。



オフキャンパス
・研究発表
・体験学習(大学・企業)
・海外研修
・各種コンテスト
・生徒による出前授業

オンキャンパス
・課題研究、教科探究
・大学出前授業
・JAXA連携事業
・疑似留学体験
・英語ディベート

文部科学省 平成30年度～令和4年度指定

山口県立下関西高等学校

※詳細は、下関西高等学校ホームページに掲載しています。 <http://www.shimonishi-h.yasn21.jp>





レインボープログラム

(本校SSH事業を推進するための7つのプログラム)

教科横断・文理融合学習による探究活動を行います。

① データサイエンス

自然科学系はもとより、人文社会科学系においても、課題研究に係る定量的なデータを収集し、データサイエンスの知識や技能を用いて分析や評価を行います。



出前講義
データサイエンスの手法を学ぶため、大学の先生による出前講義を実施します。



データの活用
センサを使用した簡単な実験により、コンピュータを利用したデータの収集及び活用方法を学びます。

② 異文化体験

英語を公用語とする国に赴いたり、異文化を体験できる大学を訪問したりして「話すこと」「聞くこと」等の技能を向上させます。



シンガポール海外研修
多民族国家であるシンガポールを訪問し、現地の学生と交流します。



留学生との交流
様々な国からの留学生と交流できる大学を訪問し、ディスカッションを行います。

③ アクティブ・ラーニング

主体的・対話的で深い学びをとおして、知識・技能の確実な習得や思考力・判断力・表現力を育むことにより、能動的に活動する人材を育成します。



教え合い・深い学び
授業の内容を生徒どうしで教え合い学び合うことで、主体的・対話的で深い学びを実現します。



チーム基盤型学習法の体験
大学を訪問し、チームのメンバーと協働しながら課題の解決方法を学びます。

課題設定解決力 / 国際協働実践力 / 情報活用力

AIの発達によるビッグデータを活用する時代において活躍するグローバル人材に求められる3つの力を育成します。

④ プレイングティーチャー

本校生徒が小・中学生に直接指導することにより、分かりやすく説明する力を育成します。



わくわく探究教室
本校で開催する小学生対象の探究教室において、リトルティーチャーとして参加します。

⑤ リレー探究

1つのテーマを、各教科の視点で、つないだ授業を行います。



【例】プラスチックごみについて考える。

1走(音楽・書道)	5走(生物)
2走(英語)	6走(家庭)
3走(公民)	7走(国語)
4走(保健)	

1走(音楽・書道)

⑥ ユニットカリキュラム

教科横断・文理融合学習による探究活動を推進するため、教科の枠を越えた授業を実施することにより、深い学びを実践します。



【例】化学と英語
化学の授業で学習した化学反応式について、グループの生徒に英語で説明します。



【例】物理と数学
物理の授業で数学の見方・考え方を活用して、理解を深めます。

⑦ ローカルアプリケーション

大学や博物館、企業等の地域資源やJAXAと連携した学習プログラムを活用し、生徒の興味・関心を高め、主体性や創造性を育むとともに、他者と協働する力を育成します。



JAXA連携授業
国際宇宙ステーションや宇宙空間での環境を学び、ディスカッションを行います。



市役所での発表
地域の課題解決に向けて取り組んできた研究の成果を、市長や市の職員に報告します。